

第1回 小林小学校跡地活用検討会議 議事要旨

1 日時

令和8年3月18日（水） 19時から19時45分

2 場所

小林会館

3 出席者

（委員）

木村委員、谷田委員、中田委員、森委員

（事務局）

村田 大正区長

北吉 大正区副区長

前田 大正区役所こども・教育担当課長

二階 大正区役所教育施策担当課長代理

吉武 大正区役所保健福祉課担当係長

高岸 大正区役所保健福祉課担当係員

4 議題

- （1）学校跡地活用の基本的な考え方について
- （2）検討会議について
- （3）今後の進め方について
- （4）その他

5 会議資料

会議次第

【資料1】学校跡地活用の基本的な考え方

【資料2】未利用地等の活用にかかる本市の指針について

【資料3】小林小学校の概要等

【資料4】地域防災拠点機能の確保について

【資料5】地域コミュニティ機能の確保について

【資料6】小林小学校跡地活用検討会議（概要）

【資料7】小林小学校跡地活用に向けた今後の進め方（予定）

【資料8】参考資料（学校の跡地活用事例）

【資料9】小林小学校跡地活用検討会議開催要綱

【資料10】小林小学校跡地活用検討会議メンバー名簿

6 議事要旨

(1) 事務局より説明

事務局から、議題（1）から（3）について、資料に沿って説明を行った。

(2) 質問・意見等の概要

(教育担当課長代理)

本日は第1回目の会議なので、跡地活用の基本的な考え方や今後のスケジュールを中心に御説明した。今後予定する耐用年数評価の結果により、スケジュールが変わる可能性があるが、跡地活用として望むことやアイデア、不安など、ご意見を伺いたい。

(区長)

小林地域は、幅広い年代が活動するコミュニティの力が強い地域と感じており、防災活動やコミュニティづくり活動の拠点として売却せず残していく認識である。

(委員)

資料1にもあるが、防災拠点と地域コミュニティ、学校体育施設開放、生涯学習は必ず残していただきたい。貸付年数は決まっているのか。

(区長)

例えば、インターナショナルスクールであれば貸付年数を30年とするとか、最初に取り決めをすることになる。

(こども・教育担当課長)

小林小学校は、築年数が約50年経過しているので、建物がいつまで使えるか来年度調査を行うので、その結果も踏まえ活用方法を決めていくことになると思う。

(委員)

どのように事業者を募集するのか。

(区長)

公募になる。どういう条件であれば公募に手挙げてくれる事業者を見込めるかを事前にマーケットサウンディングで確認した上で公募を行うことになる。例えば、倉庫として使うけども、地域で自由に使えるスペースがあるといったような提案が企業からあればいいと思うし、視察に行った生野区のインターナショナルスクールでは、スペースが手狭になってくるので手広くしたいという意向をお持ちだった。通信制の学校がサテライトとして一部分借りるといったニーズもありうる

(委員)

どの事業者が入ったとしても、地域が今のまま使わせてもらえるのであればいいと思う。

(区長)

例えば、条件を決めるときに、校庭やプールをどこまで使うかといったことも出てくると思う。

(こども・教育担当課長)

仕様書をつくるときに、地域行事や生涯学習、学校体育施設開放事業を継続できるような提案を望むという条件を付すことも可能。

(委員)

地域が使用する際の使用料はどうなるのか。

(区長)

生野区の生野南小学校では使用料を取っていない。

(副区長)

自動車専門学校の生徒は正門から、地域の方は通用口からと、入口を分けて使用している。

(委員)

地域行事や生涯学習など、今使っている形で使わせていただければ。

(委員)

避難所として使えることも大事。

(委員)

平尾小学校と統合するので、地域行事をどうしていくか考えていく必要がある。

(区長)

小林小学校の跡地で両校区を対象にした行事を行うというのも一つの方法かもしれない。

(委員)

体育館をこれからも使いたいという意見が一番多いと思う。グラウンドはキックベースの他は、ほぼ使ってない。

(副区長)

インターナショナルスクールの送迎の車に対する苦情が近所から出て、後から学校の中にロータリーを造った事例もある。

(委員)

今後、地域でどのような行事をやっていくか決めていかないと。借りていただけたところがあって、全部やってもらえるならいいが。

(区長)

おっしゃるとおりで、どこも手が挙げられなければ維持ができなくなる。どこかで譲らなければならない部分も出てくるかもしれない。

(委員)

耐用年数の問題も気にしなければ。

(こども・教育担当課長)

建物の調査結果を踏まえて第2回の会議を開催したい。

(区長)

ここは大事にしたい残したいところ、無くてもいいところ、あったほうがいいけど条件次第では仕方ないといったグラデーションの部分があるのではないかと思う。

(委員)

まず両地域でこれから話をしていく必要がある。

(教育施策担当課長代理)

皆様からは、現状の地域活動、防災拠点機能を残してほしいという御要望があったが、他にご意見があれば、ご意見シート等でお寄せいただきたい。

(区長)

地域の会合などで御議論いただければと思う。

(委員)

いろんな人の意見を聞いて、いろんな知恵をもらったほうがいい。どこでどんな意見が出てくるか分からないし。

(教育施策担当課長代理)

本日の議事は以上とさせていただきます。

(区長)

本日はありがとうございました。今後、色々なところで御意見いただければいいと思いますので、よろしくをお願いします。

(教育施策担当課長代理)

次回の会議は、耐用年数評価が終わった来年度の9月以降で開催を予定している。